

2017年11月17日

ヤクルトブランドの新テレビCMがスタート！

伊東四朗さん、大泉 洋さん、川口春奈さんが継続飲用の喜びを伝える

株式会社ヤクルト本社（社長 根岸 孝成）では、ヤクルトブランドの新テレビCM「強く生きる：続ける」篇（15秒）を11月20日から放送します。

伊東四朗さん、大泉 洋さん、川口春奈さんが登場し、「強い菌で、強く生きる」をコアメッセージとして、視聴者にヤクルトを継続飲用することの重要性を訴求します。



【広告の目的】

「強い菌で、強く生きる」をコアメッセージとして、継続飲用の重要性を訴求

「ヤクルト」を飲み続けることで得られる喜びを伊東四朗さん、大泉 洋さん、川口春奈さんの言葉で語りかけ、継続飲用する重要性を訴求します。

【放送開始日】

「強く生きる：続ける」篇：11月20日（月）

以上

■出演者プロフィール

伊東四朗(いとう しろ)さん



1937年東京都生まれ。

58年に軽演劇の石井均率いる劇団「笑う仲間」に参加し浅草松竹演芸場でデビュー。61年に三波伸介、戸塚睦夫と「ぐうたらトリオ」を結成。62年には「てんぷくトリオ」と改名。65年の日本テレビ『九ちゃん!』でレギュラーに抜擢される。75年のTBS『笑って!笑って!60分』では小松政夫演じる「小松の親分さん」との絶妙な掛け合いを見せる。76年のテレビ朝日『みごろ!たべごろ!笑いごろ!!』では、「ベンジャミン伊東」の名で唄い踊ったバカバカしい「電線音頭」で世間を騒がす。83年にはNHK連続テレビ小説『おしん』のシリアスな父親役を演じる。以後も多数のテレビドラマ・映画・クイズ番組や歌番組の司会、そして、ラジオのパーソナリティとしても多彩ぶりを発揮している。八面六臂の活躍の一方で、「笑い」にこだわった舞台を創りだしている。97年三宅裕司とコントライブ『いい加減にしてみました』(2002、2010にも上演)。04年には「伊東四朗一座旗揚げ解散公演」を上演。好評を博す。現在不定期ではあるが、年一回は舞台に出演。“喜劇役者としてのこだわり”を持ち続けている。

大泉 洋(おおいずみ よう)さん



1973年4月3日生まれ。北海道出身。

演劇ユニット“TEAM NACS”のメンバーとして舞台公演で人気を博す。

2005年より全国で活躍の幅を広げ、TVドラマ・映画に続々出演。

主な出演作として「ハケンの品格」(2007年/日本テレビ)、「ラッキーセブン」(2012年/フジテレビ)、「連続テレビ小説『まれ』」(2015年/NHK)、映画「探偵はBARにいる」シリーズ(2011年、2013年)、「清須会議」(2013年)、「青天の霹靂」(2014年)、「アイアムアヒーロー」(2016年)など。

映画「駆込み女と駆出し男」(2015年)では第58回ブルーリボン賞主演男優賞を受賞。2016年はNHK大河ドラマ「真田丸」で主人公の兄である真田信之を演じ、その好演ぶりが話題となった。

2017年は主演映画「探偵はBARにいる3」が公開予定。

川口春奈(かわぐち はるな)さん



1995年2月10日生まれ。長崎県出身。ニコラモデルオーディションでグランプリを受賞し、芸能活動を開始。2009年のフジテレビ月9ドラマ「東京DOGS」で女優デビュー。2010年、雑誌「日経トレンドイが選ぶ今年の顔」に選ばれた。2011年には第90回全国高校サッカー選手権大会の7代目応援マネージャー(イメージガール)に就任。2012年、「桜蘭高校ホスト部」で映画初主演。以後、映画やドラマ・CM・舞台など幅広く活躍中。2017年、デビュー10周年を記念し、写真集「re:start」を発売中。